

平成26年度

# 茨木市職員募集のお知らせ

## 1 採用職種・人員・受験資格

職 種	人 員	受 験 資 格
学芸員 (史学担当)	1人	昭和49年4月2日以降に生まれた人で、次の1から4のいずれにも該当する人または平成27年3月末日までに該当する見込みの人 1 学校教育法による大学または大学院で、史学に関する課程を履修した人 2 学芸員の資格を有する人 3 特に日本中世史または日本近世史の専門的知識を有する人 4 文化財行政または関係機関（博物施設・研究機関等）で、学芸業務に1年以上携わった人

★国籍は問いません。

※ただし、次のいずれか一つに該当する人は受験できません。（地方公務員法第16条）

- (1) 成年被後見人または被保佐人（民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者を含む。）
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 茨木市の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (4) 人事委員会または公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第5章に規定する罪を犯し刑に処せられた者
- (5) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

## 2 受験手続

### (1) 申込方法

次の①から⑧の申込書類を必ず簡易書留郵便で送付してください。その際、封筒の表に「採用選考試験申込書在中」と朱書してください。

① 採用選考試験申込書

② 受験票

①、②ともに、必要事項を自筆で記入し、写真を貼ってください。

③ 学芸業務歴

④ 学会における研究活動歴

⑤ 著書・論文等一覧

本人が作成したことのわかる著書・論文等の原本またはその写しを、3つを上限に同封してください。

⑥ 卒業証明書及び成績証明書（大学院卒業者は、大学及び大学院両方の証明書）

⑦ 論文

課題「地域の歴史（特に前近代の歴史）を発掘し活用する方法とその意義について、これまでの経験を踏まえて、文化財行政の立場から論じなさい。」

・パソコンで作成してください。

・A4縦長の用紙で日本語の横書きとし、1行40文字（文字サイズ12P）、1ページ30行、2ページ以内で作成してください。

・冒頭に課題及び氏名を記載してください。

⑧ 返信用の定型封筒〔23.5cm×12cm〕

（392円切手を貼り、郵便番号、宛先を明記のうえ、朱書で「簡易書留」と記入してください。受験票の送付に使用します。）

### (2) 受付期間

平成26年12月1日(月)から平成26年12月22日(月)まで

※ 申し込みは、郵送による方法のみに限ります。

(12月22日当日消印有効)

### (3) 申込先

茨木市 総務部 人事課 人事給与係

〒567-8505 茨木市駅前三丁目8番13号

TEL 072(620)1601

第1次試験	実施方法	<b>申込書類による選考</b> を実施します。
	試験科目	(1) 論文試験 申込書類の論文を用いて審査を行います。 (2) 書類審査
第2次試験	日 時	平成27年1月下旬以降 第1次試験合格者に対してのみ実施します。
	場 所	第1次試験合格者に後日通知します。
	試験科目	(1) 面接試験 (2) 専門試験 (詳細については別途通知)

### 3 合格者の発表

第1次合格発表	(1) 日 時 平成27年1月15日(木) 午前9時 (2) 方 法 市役所北玄関前掲示板に掲示するとともに合格者のみに本人あて通知します。また、本市ホームページにも掲載します。
最終合格発表	(1) 日 時 平成27年2月下旬以降 (2) 方 法 合否にかかわらず本人あて通知します。

### 4 試験成績の通知について

第1次試験を受験し、不合格となった場合、希望する人（本人に限る）に、得点と順位を通知します。申請の方法については、別添「試験成績通知申請書」の注意事項をご覧ください。

### 5 採用の時期等

最終合格者として決定した人は、採用候補者名簿に登載し、その後特別な事情が生じた場合を除き、平成27年4月1日に採用の予定です。

## 6 給 与

本市の条例により支給します。

- (1) 大学卒 210,760円程度

※ 同業種の非常勤嘱託員として3年間の勤務経験がある場合の例です。

ただし、勤務先の種別や勤務時の業種、職名などによって変動があります。

また、採用されるまでに給与関係の条例、規則等が改正された場合には、その規定によります。

- (2) その他に扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当がそれぞれの条件に応じて支給されます。

- (3) 経歴のある方は経験年数を換算します。

## 7 注意事項

- (1) 試験申込書及び受験票の記載事項に不備のある場合には、お返しする場合がありますが、このために生じた申込みの遅延等については、責任を負いませんので受験手続きには十分注意してください。

- (2) 試験申込書及び受験票を受理したのち、郵送で受験票をお渡しします。第1次試験の合格発表にはこの受験票が必要となりますので必ずお持ちください。なお、受験票が1月9日(金)までに届かない場合は、人事課までお問い合わせください。

- (3) 試験に関する提出書類は一切お返ししません。申込書に記載された情報は、この採用試験の円滑な遂行のために用い、それ以外の目的には一切使用しません。

平成26年12月  
茨木市職員採用試験委員会

この試験に関する問い合わせ先

**茨木市 総務部 人事課 人事給与係**

〒567-8505 茨木市駅前三丁目8番13号

TEL 072(620)1601 (直通)

# 茨木市職員採用選考試験 受験票

受験する職種  学芸員(史学担当)		※ 受験番号		
写 真  申込書と同一の写真を 貼付してください。	ふりがな	性 別		※ 受付
	氏 名			
生年月日				
年 月 日				
(満 歳)				

## ◎受験注意事項

- 1 本票は各自保管してください。
- 2 第1次試験に合格した人は、第2次試験当日に必ず本票を持参してください。

# 茨木市職員採用選考試験申込書

(本人自書)

年 月 日現在

受験する職種 <b>学芸員(史学担当)</b>		最終学歴(卒業見込含む) 大学卒 ・ 大学院卒		※受験番号	
<b>写 真</b> (縦4.5cm×横3.5cm)  写真は申込前6ヶ月以内に撮影した脱帽・上半身正面向きのもので本人と認識できるもの。	ふりがな				
	氏 名				
	生 年 月 日	年 月 日 (満 歳)			
	現 住 所	〒			
		電 話 ( )		—	
	携帯電話 ( )		—		
	電子メールアドレス				
性 別	連 絡 先				
	〒				
	(現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入してください。)				
	電 話 ( )		—		
学      歴	高校入学から記入してください。				
	学 校 名	学部・学科(専攻)名	在 学 期 間		
			年 月 入学		
			年 月 卒業・卒業見込・中退		
			年 月 入学		
			年 月 卒業・卒業見込・中退		
			年 月 入学		
		年 月 卒業・卒業見込・中退			
職      歴	勤 務 先 名		期 間		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		

氏名

※受験番号

志望動機(◎必ず記入してください)

その他自己PR等があれば記入してください。  
(特に、得意な分野・時代、学会活動における委員経験や社会における活動など)

資格・免許等の名称	取得(見込)年月	趣味・特技・クラブ活動等
	年 月 取得・見込	
	年 月 取得・見込	
	年 月 取得・見込	
	年 月 取得・見込	
	年 月 取得・見込	

◇記入上の注意事項

- 1 太枠の中を記入してください。※印の欄は記入しないでください。  
記入はボールペン等でしてください。(消せるボールペン(フリクションボール等)使用不可)
- 2 不実の記載があるときは、公務員として任用される資格を失うことがあります。また、採用後においても免職されることがあります。

# 学芸業務歴

氏名

※ 学芸業務に従事した履歴を古いものから順に記入してください。  
 ※ 欄が不足した場合は適宜コピーしてください。

項番	業務期間 (参加日数)	機関名	参加時の職名 (正職・任期付職員・ 嘱託員・臨時職員)	業務概要及び内容	史料名
記入例	2002年 3月 ～2002年 5月 (約2か月)	茨木市広報広聴課 市史編さん室	史料調査員 (非常勤嘱託員)	市史編さん事業における近世文書の整理・解読及び原稿執筆(新修 茨木市史第4巻 p10～36)。	椿の本陣文書
1	年 月 ～ 年 月 ( )				
2	年 月 ～ 年 月 ( )				
3	年 月 ～ 年 月 ( )				
4	年 月 ～ 年 月 ( )				
5	年 月 ～ 年 月 ( )				
6	年 月 ～ 年 月 ( )				
7	年 月 ～ 年 月 ( )				
8	年 月 ～ 年 月 ( )				
9	年 月 ～ 年 月 ( )				
10	年 月 ～ 年 月 ( )				



# 学会における研究活動歴

氏名

※ 専攻・研究分野に関連する学会における研究活動(口頭発表等)について、古いものから順に記入してください。  
※ 欄が不足した場合は適宜コピーしてください。

項番	学会名	学会における活動		
		年 月	テーマ	要旨
1		年 月		
2		年 月		
3		年 月		
4		年 月		
5		年 月		
6		年 月		
7		年 月		
8		年 月		
9		年 月		
10		年 月		

# 著書・論文等一覧

氏名

※ 卒業論文、修士論文を含む全ての執筆歴を記入してください。  
※ 欄が不足した場合は適宜コピーしてください。

項番	著書・論文等題目	所収雑誌等の名称 (巻・号を含む)	刊行機関/ 刊行年月	要旨
1			年 月	
2			年 月	
3			年 月	
4			年 月	
5			年 月	
6			年 月	
7			年 月	
8			年 月	
9			年 月	
10			年 月	